

大規模災害時廃棄物対策北海道ブロック協議会
道東エリア分科会 議事要旨

1. 開催日時

令和8年7月30日（木）10:00～12:00

2. 開催場所

北コミュニティセンター 会議室1

（オンライン併用）

3. 議題

（1）第22回ブロック協議会の開催結果

（2）令和7年度各ワーキンググループの検討結果

（3）災害廃棄物処理に関する情報提供

（4）検討事項

- ・エリア内の災害廃棄物処理に係る課題検討
- ・災害廃棄物処理計画策定状況について
- ・エリア分科会の代表市町村及び代表振興局の選出

（5）その他

4. 議事

（1）第22回ブロック協議会の開催結果について

- ・事務局より第22回ブロック協議会の開催結果について説明した。
- ・特段の意見交換なし。

（2）令和7年度各ワーキンググループの検討結果について

- ・事務局より令和7年度の各ワーキンググループの検討結果について説明した。
- ・特段の意見交換なし。

（3）災害廃棄物処理に関する情報提供

- ・事務局より災害廃棄物処理に関する情報提供について説明した。
- ・特段の意見交換なし。

（4）検討事項

- ・事務局より災害廃棄物処理計画策定状況とエリア内の災害廃棄物処理に係る課題検討、エリア分科会の代表市町村及び代表振興局の選出について説明した。

- ・過去に支援事業を受けていても、再度プッシュ型の策定支援を受けることが可能であると呼びかけられた。
- ・災害廃棄物処理計画未策定の自治体に対して、まずは、発災後３日以内の初動対応の計画を策定することが重要だと呼びかけられた。

(５) その他

- ・特段の意見交換なし。

【意見交換】

(1) エリア分科会の開催状況について

(意見等なし)

(2) 令和7年度各ワーキンググループの検討結果について

(意見等なし)

(3) 災害廃棄物処理に関する情報提供

(意見等なし)

(4) 災害廃棄物処理計画策定状況とエリア内の災害廃棄物処理に係る課題検討、エリア分科会の代表市町村及び代表振興局の選出について

○ 市町村

当町は、平成29年にプッシュ型の計画策定支援を受けたが策定までには至らなかった。再度支援を受けることは可能か。

○ 事務局

過去に策定支援を受けて策定に至らなかった自治体も積極的に手を上げてほしい。計画策定に係る課題をどうすればクリアできるのかというノウハウもあるので相談してほしい。

○ 市町村

当時、被害想定で不足している部分があった。役場内での調整ができ次第相談させていただきたいと思う。

○ 事務局

計画策定・改定ワーキンググループには、毎年参加されている市町村もある。

○ 振興局

災害廃棄物処理計画の策定が法改正により義務化されとのことだが、いつまでに策定しなければならないというような期限が示される予定はあるのか。

○ 事務局

明確な期限は今のところ設けられていないが、法改正が成立する以前に目標として 2030 年までに計画策定率 100%を掲げている。策定にあたっては、優先度の高い事項から進めてほしい。

○ 事務局

災害廃棄物処理計画を策定することの重要性については、本日の説明である程度ご理解いただけたと思っている。まずは、発災後 3 日間の初動対応を計画いただきたい。今後、北海道環境局としては、市町村の初動対応について、北海道や振興局を通じて集約していきたいと考えている。そうすることで北海道環境局が、被災自治体に対して迅速にどのような支援ができるのか予め計画を検討することができる。災害廃棄物処理計画を最初から最後まで作成することはハードルが高いと思うが、まずは最初に何をすればいいのかという観点から計画を作成していただければと思う。また、今年度計画策定支援を行っているので、ぜひ参加していただきたい。参加することで、仮に計画が完成に至らなかったとしても、何が問題であるのか把握することができ、解決のためのアドバイスもができるので、少しずつでも進めることができるのではないかと考えている。

(5) その他

(意見等なし)

以上